

2023年11月14日作成 Ver. 1. 2

## 《情報公開文書》

## 胸水に好塩基球増多を伴う小児 TdT 陰性 T リンパ芽球性リンパ腫症例の経験を契機とした好塩基球性胸水・好酸球性胸水の頻度、基礎疾患の探索研究

## 研究の概要

## 【背景】

胸水細胞診において、ときに好塩基球や好酸球が多数見られることがあります。好塩基球、好酸球がそれぞれ有核細胞の5%、10%以上存在する状態を好塩基球性胸水、好酸球性胸水と呼び、好塩基球性胸水は気胸や肺炎、悪性腫瘍に伴うと報告されています。最近、我々は胸水中に好塩基球増多、および若干数の好酸球の出現を伴う小児 T リンパ芽球性リンパ腫 (T-LBL) の症例に遭遇しました。我々の経験では、胸水に好塩基球や好酸球が多数見られることは稀です。そのため当院にて胸水細胞診を実施した症例での好塩基球性胸水、好酸球性胸水の検索を行い、どのような疾患と関連があるのか、また、どのような機序で発現するかについて探索を行います。

## 【目的】

当院で実施した胸水細胞診の中で、好塩基球性胸水・好酸球性胸水がどの程度の頻度で見られるか、それがどのような疾患で伴っているのかを明らかにします。

## 【意義】

好塩基球性胸水・好酸球性胸水の発現機序への理解が深まり、今後の細胞診において、好塩基球や好酸球の出現が、原疾患を推定する上で補助所見として有用かどうかが明らかになります。

## 【方法】

当院病理部に胸水検体を提出され、細胞診が実施された症例の既存ギムザ染色標本を改めて鏡検して、好塩基球・好酸球が出現している標本を同定し、それらが有核細胞中に占める割合を算出します。好塩基球性胸水・好酸球性胸水の患者さんについて、年齢・性別・臨床診断名・細胞診断所見を抽出し、集計します。

## 対象となる患者さん

2021年1月4日から2023年7月31日までの期間に当院病理部に胸水検体を提出され、細胞診が実施された患者さん。

研究に用いる試料・情報	
<p>●研究に用いる情報 下記の情報を診療録より収集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者背景：性別、年齢</li> <li>・臨床診断名</li> <li>・臨床検査：血球数、血球分画、CRP</li> <li>・画像検査所見：胸部単純X線写真、胸部CT</li> </ul> <p>●研究に用いる試料 通常臨床で実施する胸水の細胞診に際して作製した細胞塗布標本（検査後保存標本）を用います。 本研究で利用する試料・情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。</p>	
試料・情報の利用開始予定日／提供開始予定日	
<p>本研究は2023年12月25日より「研究に用いる試料・情報」を利用する予定です。</p> <p>あなたの試料・情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。</p> <p>ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。</p> <p>あらかじめご了承ください。</p>	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2024年3月31日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 病理診断科・病理部 氏名：中村 仁美 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7562
試料・情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
<p>【研究の内容、試料・情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 病理診断科・病理部 中村 仁美 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095 (819) 7562 FAX 095 (819) 7564</p>	
<p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）</p>	